

JPPPに対するお問い合わせは、下記コールセンターにご連絡ください。

0120-76-5106

受付時間/午前9:00～午後5:00(土・日・祝祭日を除く)

下記の申込書にご記入の上、このままFAXでお送りください。資料を送付させていただきます。

FAX 番号:0120-76-3096

JPPP 試験資料請求用紙

フリガナ

医療機関名

フリガナ

担当医師名

ご所属学会名

住所 〒□□□-□□□□

電話番号 () —

FAX番号 () —

E-mail アドレス

●ご質問などがございましたらご記入ください。

JPPP実施概要

医療機関にご協力いただくこと

- 下記の条件を満たす患者様の登録
- ご登録いただいた患者様の約4年間にわたる治療および経過観察
- 1年に1度、患者様の追跡調査報告

■対象患者

- 脳血管、冠動脈を含めた動脈硬化性疾患との診断を受けていない、高血圧、高脂血症または糖尿病患者
- 60歳～85歳で、文書による同意が得られた方(性別は問いません。)

■治療方法

既存の治療を継続した上で、中央登録法により、アスピリン腸溶錠(100mg/日)投与群と非投与群に無作為に割付。コールセンターからの指示に従い約4年間の経過観察を行う。今回の研究では、抗血小板薬のうち、安価で医療経済性に優れ、国際的に効果が認められているアスピリンを用いて行う。その中でも長期に患者が服用することを考え、胃腸障害が少ないとされる腸溶錠を選択した。

■予定登録数と予定試験期間

- 予定登録数:10,000例
- 登録期間:2005年3月～2006年9月
- 観察期間:2005年3月～2010年9月

■実施手順

- ① 症例登録/患者が選択基準に合致し、除外基準に抵触しないことを確認し、文書による同意を取得する。その後、患者データをWebに入力するか、所定の症例登録票に記入しコールセンターにFAXで送信することにより登録する。

- ② 割付/コンピューターによる割付指示に従い治療を開始する。
- ③ 観察期間と調査項目/観察期間は最短4年、最長5年6ヵ月(2010年9月まで)。登録後1年に1回追跡調査を行い、調査項目についてWebに入力するか、所定の追跡調査票に記入しコールセンターにFAXで送信する。

【調査項目】患者背景、イベント(脳血管障害、心事故など)または有害事象(副作用などの有害な自覚症状)の有無、危険因子の状況(血圧、血清脂質、血糖、体重、喫煙状況)、割付状況など

研究に参画していただく医療機関には、患者様とのコミュニケーションのためのツールをご提供します。

●健康器具の無償貸与 ●健康手帳 など

- ご登録いただいた方のプライバシーは厳守いたします。個人情報が外部に漏れることはありません。
- 選択基準に合わない場合や募集予定数に達した場合など、ご登録いただけないことがありますのでご了承ください。
- ご登録いただく患者様の来院回数、検査および費用負担が増えることはありません。ご登録いただいた患者様には健康器具が無償貸与されます。
- 本研究に使用するアスピリン腸溶錠(100mg)はJPPP試験事務局より無償提供いたします。

(JPPP試験事務局)

〒160-0016 東京都新宿区信濃町35番地
信濃町燧瓦館
財団法人 国際医学情報センター内

主催:厚生労働科学研究事業による脳卒中・心筋梗塞一次予防法調査班(JPPP)

